

平成31年度建設コンサルタント業務等発注予定

No.	業務の名称	対象業務の区分	業務区分	履行期間	業務の概要	公示予定時期
1	実験施設修繕設計業務	一般競争	建築	3ヶ月間	波浪実験施設、水質実験施設の修繕設計業務	1四半期
2	下水道資源・エネルギー技術に関する情報収集及び性能整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	今後、性能向上に取り組むべき下水道技術分野や目指すべき技術性能等について調査するとともに、エネルギー消費量等の試算を行う。	1四半期
3	浸水対策における水位等観測情報の活用状況等に関する実態調査業務	一般競争(総合評価)	土木	6ヶ月間	自治体における浸水対策での水位情報の利活用実態について調査を行う。	1四半期
4	平成31年度下水道管きよ布設状況に関する実態調査業務	一般競争(総合評価)	土木	6ヶ月間	平成30年度末時点の下水道管きよ延長等に関する全国調査結果を整理し、過年度データと統合したデータベースを作成する。	1四半期
5	硬質瀝青管に関する長期浸漬試験業務	一般競争(総合評価)	土木	9ヶ月間	硬質瀝青管の試料片を洗剤等の溶液に長期間浸漬させ、硬質瀝青管に含まれているコーラータル分の溶出量を分析する。	1四半期
6	紙オムツ受入による下水処理場における影響調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	7ヶ月間	破碎した紙オムツの下水処理場での挙動について実験等により確認するとともに、下水処理場への影響について調査する。	1四半期
7	下水道管きよの点検調査頻度に関する情報整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	下水道管きよの点検調査技術のコスト・性能や、異常発生傾向について整理するとともに、管きよ条件毎の最適な点検調査頻度について整理する。	1四半期
8	モデル流域におけるエネルギー最適化シナリオの効果試算業務(仮)	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	モデル流域にエネルギー利用技術を導入する複数のシナリオを設定して下水処理場及び流域全体のエネルギー収支等を試算するとともに、各シナリオについてコストやエネルギー面の効果を整理する。	1四半期
9	中小河川の河川管理に係るニーズ調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	7ヶ月間	都道府県等が管理する中小河川における河川管理の技術上のニーズについて、ヒアリングやアンケート調査を行い、分析を行う。	1四半期
10	河川基盤情報システム改良業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	河川の縦横断測量、河川環境調査等を格納するデータベースの機能拡充、システム改良を行う。	1四半期
11	堤防変状の出水時耐力評価における基礎データ収集検討業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	7ヶ月間	堤防点検等で発見される堤防の各種変状が出水時(主に越流を対象)の堤防耐力に及ぼす影響を定量的に把握するため、基礎データの収集及び耐力評価を実施する。	1四半期
12	河川堤防のバイピング進行評価及び水防工法定量評価のための実験業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	7ヶ月間	各種縮尺模型実験を行い、バイピングに伴う進行的な変状について基礎データを収集すると共に、漏水・噴砂といった基礎地盤のバイピング現象に対する水防工法について、水防工法を設置する実験を実施し、水防工法の定量的評価を行う。	1四半期
13	河川横断構造物の維持管理に関する検討業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	7ヶ月間	上下流の河床変動の影響を受けた河川横断構造物の維持管理基準の設定に向けて、現場データの収集整理や既存構造物の状態評価等を行う。	1四半期
14	危機管理型ハード対策の構造・施工上の留意点検討実験業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	危機管理型ハード対策の設計・施工事例を収集・分析するとともに、水理模型実験により構造の異なる危機管理型ハード対策の効果を検証し構造上の工夫や施工上の留意点を整理するための基礎資料とする。	1四半期
15	超過外力を考慮した河川整備に関する検討業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	河道計画の工夫等による減災効果の定量的評価のため、不定流計算による水位低減効果及び氾濫計算によるリスク評価を行う。	1四半期
16	砂礫浜の生物生息環境の評価手法に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	砂礫浜海岸における生物生息環境の概況を継続的にモニタリングできるようにするため、住民参加型の調査手法の構築・現地試行をおこなうとともに、得られた結果を用いて海岸環境を評価する手法を整理する。	1四半期
17	沖合施設等の予防保全型管理手法に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	突堤、離岸堤等の被災事例に関する資料をもとに各施設の変状連鎖フローを整理し、変状ランクの評価方法および劣化曲線作成方法を整理する。	1四半期
18	衛星SAR画像からの海岸線自動抽出手法の改良及び実用化に向けた海岸基礎情報の整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	7ヶ月間	衛星SAR画像から海岸線を自動抽出する際の抽出誤差の低減方法を検討するとともに、全国の海岸について基礎情報を整理し、衛星SAR画像によるモニタリングの適用可能性を評価する。	1四半期
19	沿岸の岩礁地形のモニタリング手法の開発	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	5ヶ月間	ドローンからの撮影画像及び衛星光学画像からの岩礁地形の3Dモデリングを試行し、両者の精度、コスト等を整理する。	1四半期
20	養浜量設定精度の向上のための資料分析と損失メカニズムの調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	養浜が実施されている海岸の資料分析により養浜砂の損失メカニズムを推定する。また、養浜により底質が変化した海岸の海浜変形再現計算により、粒径の適切な考慮による養浜量設定精度の向上効果を検証する。	1四半期
21	極端な海岸侵食の発生機構と回復過程に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	新聞記事等の検索及びヒアリング、測量成果の分析により極端な海岸侵食現象を抽出し、その代表事例を対象とした数値実験により回復メカニズムを整理する。	1四半期
22	波浪実験水路(土木施設)更新設計業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	4ヶ月間	気候変動等の新たな研究課題への対応並びに長寿命化を考慮した波浪実験水路(うち土木施設)の更新設計を行う。	1四半期
23	波浪実験水路(機械設備)更新設計業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	4ヶ月間	気候変動等の新たな研究課題への対応並びに長寿命化を考慮した波浪実験水路(うち機械設備)の更新設計を行う。	1四半期
24	地盤沈下による海岸侵食・堤防性能低下状況調査	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	地盤沈下により相対的に海面上昇が生じている海岸を対象に、海岸侵食並びに液状化層厚の増大による堤防性能低下等の影響について調査を行う。	1四半期
25	洪水予測基幹システムによる河川水位予測の精度等整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	7ヶ月間	全国の洪水予測基幹システムによる河川水位予測結果の予測精度等を整理する。	1四半期
26	長期アンサンブル気候予測データを用いた将来の計画対象降雨量等に関する計算業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	気候モデルによる長期アンサンブル降水量データを用いて、地域毎にDAD解析を行い、降雨の面積及び継続時間別に現在と将来の雨量比等を算出する。	1四半期
27	アンサンブル予測情報を活用したダム操作に関する試算及びダム操作方法決定支援プロトタイプシステム作成業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	複数のダム流域を対象として、気象庁アンサンブル予測雨量の整理を行う。また、予測情報を用いたダム操作方法決定支援プロトタイプシステムを作成し、ダム操作の試算を行う。	1四半期

No.	業務の名称	対象業務の区分	業務区分	履行期間	業務の概要	公示 予定時期
28	ダム貯水池の水質改善対策に関する技術資料整理等業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	ダム貯水池の水質改善対策設備の設置・管理及び水質予測手法に関する技術的事項の整理を行う。	1四半期
29	河道管理高度化のためのCommonMPサンプル演算プロジェクト作成等業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	河川CIMと連携した河道管理を支援するCommonMPサンプル演算プロジェクトの作成等を行う。	1四半期
30	土構造物を対象とした電気探査試験業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	3ヶ月間	フィルダム等土構造物内部の電気探査に適した注入材料や探査測線の配置等を把握するための、室内試験および屋外試験を行う。	1四半期
31	ダム堤体における地震動観測データの取得及び蓄積機能の構築に関する調査等業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	ダム管理所の地震動観測データを迅速に取得し、ダム維持管理データベースに蓄積するためのシステム機能構築に向けた調査を行い、システムの基本設計を行う。	1四半期
32	ダム維持管理データベースシステム更新等業務	参加確認公募	土木	7ヶ月間	データベースの安定的な利用のためのシステム更新(OSの更新、各種ダム・堰管理に係るデータの追加登録等を含む)及びダムの維持管理状況分析のためのデータ集計等を行う。	1四半期
33	ダムを対象とした地震影響即時概略推定システム設計等業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	地震発生直後に得られる情報に基づき、ダム地点の地震動やダムへの影響を概略推定する手法の改良等を行った上で、地震の影響を即時概略推定するシステムの設計及びプロトタイプ構築を行う。	1四半期
34	気候変動適応のためのダムの施設改造に関する調査等業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	洪水外力の増大に対しても、致命的被害を回避するためのダム施設の局部改良等の対策事例について、海外事例を含む調査を通じて整理した上で、国内で有効な対策手法の抽出及びその適用に必要な検討内容の整理等を行う。	1四半期
35	ダムの健全度診断及びモニタリング技術整理等業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	ダムの総合点検や日常点検で活用可能な各種診断・モニタリング技術について、その特性や性能に応じた分類を行い、技術情報として整理する。特に有用と考えられる技術については適用条件や適切な実施方法を確認するための試験を行う。	1四半期
36	ダムの構造性能の総合的評価手法整理試行業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	ダムの設計・施工情報や点検結果等からリスク要因の抽出を行い、構造性能への影響に応じた維持管理上の対応の必要性を評価する手法の整理・試行を行う。	1四半期
37	水防活動支援技術に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	水防の側面から、地域防災力が相対的に小さいと考えられる市街部を対象に、消防団を主軸とした、実効性のある地域防災体制のあり方を提案するための基礎資料を収集する。	1四半期
38	中山間地域水害影響特性調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	中山間地域の人口・資産分布の経年変化特性を踏まえた水害被害の中長期的影響について調査する。	1四半期
39	土砂の流下堆積を考慮した中小河川水害リスク情報図調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	大規模豪雨時に高濃度細粒土砂が大量に流下・堆積する懸念がある中小河川の水害リスク地図作成手法の開発に向け、実験及び1次元河床変動計算等を行う。	1四半期
40	大都市における浸水予測情報を活用した水害防止対策調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	大都市部における浸水予測情報を活用した水害防止・軽減対策の促進手法について調査する。	1四半期
41	水害実態調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	大規模水害被災地域等を対象として水害実態を把握するための現地調査等を行う。	1四半期
42	洪水氾濫時の被害防止・軽減対策調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	地域の地形・住宅分布を踏まえ、施設整備規模超過洪水発生時に事前避難が困難な地区の抽出手法及び当該地区における被害防止・軽減対策について調査する。	1四半期
43	生産土砂量算出精度検証業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	航空写真判読やLP差分解析などの手法の違いによる生産土砂量の算出精度を検証する。	1四半期
44	透過型砂防堰堤の土砂閉塞に関する実験業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	透過型砂防堰堤の透過部の土砂の閉塞に関する水路実験を実施する。	1四半期
45	豪雨時の土砂洪水氾濫計算プログラム改良・検証業務	参加確認公募	土木	5ヶ月間	土石流から掃流砂・浮遊砂までを連続して計算する1次元、2次元計算プログラムの改良と検証を行う。	1四半期
46	土砂災害危険度評価システム構築・改良検討業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	レーダデータによる危険度評価の精度検証を行うとともに土砂災害危険度評価システムの試行環境を構築し試行運用および改良検討等を行う。	1四半期
47	SAR強度画像を用いた土砂移動抽出における判読精度の評価・分析業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	SAR強度画像を用いた土砂移動箇所の抽出を効率的に行うことの出る手法を検討する。	1四半期
48	火砕流台地周縁の地形解析による地下水流出特性調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	火砕流台地周縁の地形的特徴から特定の斜面への地下水の集中や長期間継続した地下水の集中・滞留が予想される斜面の特定方法を整理する。	1四半期
49	(仮称)ETC2.0プローブ情報を活用した道路交通状況の分析業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	10ヶ月間	本業務は、渋滞緩和を目的とした、ETC2.0プローブ情報を用いた信号待ち回数の把握手法の検討および有効性を検証するものである。	1四半期
50	(仮称)CCTVカメラを活用した交通量観測の高度化検討業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	10ヶ月間	本業務は、CCTVカメラを活用した交通量観測におけるAIによる画像解析の課題と対応策の検討、CCTVカメラから観測した交通量データを取り込むための交通量調査対象区間の設定および交通量算定ツールの更新を行うものである。	1四半期
51	(仮称)一般交通量調査の実施方法等に関する整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	本業務は、平成32年一般交通量調査に向けた、旅行速度データの取得状況の整理、交通量調査・旅行速度調査・道路状況調査の調査要綱の更新、および一般交通量調査を支援するツール類の作成を行うものである。	1四半期
52	(仮称)ETC2.0プローブ情報から作成したOD表に関する分析業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	本業務は、自動車起終点調査による既往のOD表とETC2.0プローブ情報から作成したOD表の交通量配分結果の比較や事業評価の費用便益分析に及ぼす影響を検証するものである。	1四半期
53	(仮称)OD交通量逆推定手法を用いたOD交通量の補正に関する業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	9ヶ月間	本業務は、関東地方のネットワークを対象としたOD交通量逆推定手法日単位モデルの構築および、構築したモデルを用いたETC2.0プローブ情報から作成したOD表の補正を行うものである。	1四半期
54	(仮称)信号交差点の飽和交通流率に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	9ヶ月間	本業務は、交差点部のピンポイント渋滞対策に関する基礎資料を得ることを目的に、飽和交通流率の実態調査および飽和交通流率に影響を及ぼす要因について分析するものである。	1四半期

No.	業務の名称	対象業務の区分	業務区分	履行期間	業務の概要	公示 予定時期
55	(仮称)国内および海外の道路幾何構造等に関する資料整理業務	一般競争(総合評価)	土木	8ヶ月間	本業務は海外における道路幾何構造基準について、最新の知見を整理するとともに、日本の道路構造令の事項を踏まえた上で、今後の道路幾何構造基準の改定に資する資料を収集・整理を行うものである。	1四半期
56	事故対策データベース改修計画作成業務	参加確認公募	土木	4ヶ月間	国総研が管理する事故対策データベースについて、OS入れ替え及び新機能搭載といった改修を行う方法及び手順を整理する。	1四半期
57	平成31年度交通事故発生状況に関する集計整理業務	一般競争(総合評価)	土木	7ヶ月間	本業務は、交通事故に関するデータベース等をもとに、交通事故発生状況の経年変化を整理するとともに、近年の交通事故発生状況について道路状況別、事故類型別、当事者種別等に集計、整理を行うものである。	1四半期
58	潜在的危険箇所抽出手法の高度化に向けた手法整理及び試行業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	急減速多発箇所の中からドラレコ分析結果を用いて潜在的危険箇所を抽出する手法を整理し、その手法を試行するとともに、手法の検証に必要な現地調査を実施する。	1四半期
59	多様な自転車に配慮した自転車通行空間の整備方法に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	本業務は、多様な自転車の走行特性を実験で確認し、多様な用途や自転車の活用場面、道路環境に応じて自転車が通行する空間の配分や構造に関する整理を行うものである。	1四半期
60	交通安全施設の巡視・点検に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	本業務は、交通安全施設の一部である主に防護柵を対象に、巡視・点検の枠組みについて道路管理者の意見を踏まえて整理し、巡視・点検の要領を整理するものである。	1四半期
61	二段階横断施設の導入要件に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	二段階横断施設の導入要件について、海外事例調査、交通状況調査、資料作成を行う。	1四半期
62	生活道路の通過交通抑制対策手法に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	生活道路の通過交通抑制に関する交通状況分析・事故分析・事例調査(凸部、歩車共存道路等)、生活道路対策エリアの効果の傾向分析を行う。	1四半期
63	二段階横断施設の安全性評価のための通行実験業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	二段階横断施設の安全性評価のため、国総研構内等での実験により通行状況を確認する。	1四半期
64	交通安全対策への可搬型経路情報収集装置の活用のための設置効果分析業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	可搬型経路情報収集装置が設置された1地域における、設置前後におけるデータ収集量の変化等を分析する。	1四半期
65	冬期交通障害対策の適用性に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	本業務は、大雪時の交通障害に関し、地域差を加味して対策の適用性を調査し、整理するものである。	1四半期
66	無電柱化にかかる新技術の活用に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	無電柱化の低コスト化や迅速化に資する技術を活用するための技術的課題等を調査する。	1四半期
67	道路交通騒音の予測手法の改善に関する整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	10ヶ月間	ASJ RTN-Model 2013とASJ RTN-Model 2018の変更点整理および試算結果比較を行い、「道路環境影響評価の技術手法」に反映するために現状把握と課題整理を行う。	1四半期
68	道路と民間所有地の一体的利用の実施手法に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	道路と民間所有地の一体的利用の効果、取組み阻害要因と解決策等を分析し、道路と民間所有地の一体的利用における多様な利活用の実施手法を整理する。	1四半期
69	道路ネットワーク整備と道路空間の再構築の現状に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	道路ネットワークと道路空間の再構築に関する事例収集及び関係者へのヒアリングを行い、道路ネットワーク整備が現道沿線の発展に与える影響及び道路空間の再構築を検討する際の技術的、制度的課題等を整理する。	1四半期
70	無電柱化事業の施工の効率化に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	無電柱化事業を実施するにあたっての、低コスト手法および従来手法のコスト構造や技術的課題を調査する。	1四半期
71	道路環境影響評価の技術手法に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	道路環境影響評価の知見や新技術に関する調査・整理を行う。	1四半期
72	中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス実証実験支援業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	10ヶ月間	自動運転サービスに関する地域協議会への説明資料の作成、実験結果データの整理分析等を行う。	1四半期
73	定期点検データを活用した道路橋の劣化モデルの活用に関する試算業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	9ヶ月間	道路橋に関するデータ集の作成、損傷傾向に関する定期点検データの遷移に関する整理等を行うとともに、その結果も活用し、仮想する橋梁群に対して統計的不確実性を考慮したLCC等の試算を行う。	1四半期
74	道路橋の設計に用いる部分係数の高度化に向けた試算業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	9ヶ月間	道路橋の性能の評価を高度化するための様々な荷重組合せの設定や補修補強工法に応じた部分係数等の設定に必要な基礎的情報を整理するために、文献調査やモンテカルロシミュレーション等を行う。	1四半期
75	鋼部材実験用供試体設計業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	4ヶ月間	高強度鋼を用いた鋼製橋脚及び鋼上部構造の実験用供試体の設計を行う。	1四半期
76	道路トンネルの要求性能に関する整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	道路トンネルの要求性能の設定に向けた資料整理及び設定手法に関する検討を行う。	1四半期
77	洗掘被害を受けやすい道路橋の条件に関する整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	洗掘事例を分析し、洗掘被害を受けやすい道路橋を抽出する方法を整理する。	1四半期
78	平成31年度道路政策の質の向上に資する技術研究開発制度に関する資料作成業務	一般競争(総合評価)	土木	9ヶ月間	産学官連携による道路政策の質の向上に資する技術研究開発制度の改善を図るための調査等を行い、新道路技術会議に関わる資料作成および事務局補助を行うものである。	1四半期
79	地盤と橋を一体とした地震観測システム設置業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	10ヶ月間	2つの構造物に地盤と橋を一体とした地震観測システムを設置する。	1四半期
80	平成31年度地質調査業務	一般競争(総合評価)	地質	10ヶ月間	架橋地点で地質調査(Br調査、PS検層)、室内試験(繰返し三軸圧縮試験等)を行い、地盤の動的変形特性を取得する。	1四半期
81	即時被害検知システム開発業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	地震による土木構造物の被害を検知するシステムを開発する。	1四半期

No.	業務の名称	対象業務の区分	業務区分	履行期間	業務の概要	公示 予定時期
82	地震観測機器設置業務	一般競争(総合評価)	土木	10ヶ月間	地震による土木構造物の被害を検知するシステムを構造物に設置する。	1四半期
83	地盤と橋を一体とした地震動特性に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	地盤-橋全体系の地震応答解析について、地盤震動特性の効果を評価する手法を整理する。	1四半期
84	路面状況を踏まえた降雪予測に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	路面状況に特化した降雪予測方法について課題を整理する。	1四半期
85	斜面災害時における航空機取得情報活用に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	7ヶ月間	三次元点群データを用い、斜面の状態と計測精度の関係の評価検証を行う。	1四半期
86	中層木造建築物の維持管理に資する技術情報の整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	建築	6ヶ月間	中層建築物の長期的な維持管理を維持管理計画を踏まえて実施する上で必要となる技術資料について、既存の技術資料、建築物調査、関係技術者聴き取り調査等を踏まえて整理する。	1四半期
87	複合改修構工法による改修外壁の再劣化調査・診断方法に関する検証実験のための業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	測量	7ヶ月間	複合改修構工法(通称、ピンネット工法)で改修された外壁が再劣化した際の外壁調査・診断方法について検証実験を行うとともに、ピンネット工法改修外壁の改修フロー作成のための工法に関する分類・整理を行う。	1四半期
88	避難所における健康確保技術に関するの実現可能性検証業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	建築	3ヶ月間	「給電システムの機能維持手法」、「水の確保(被害状況に応じた避難所におけるトイレを使用可能とする技術)」、「光環境、温熱環境、音環境などの各種環境性能向上に資する技術」等について、マニュアル原案に反映することを目的とし、コスト等を含めた実現性などについて検証を行う。	1四半期
89	避難所における健康確保および安全確保のためのマニュアル原案等の作成補助業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	建築	4ヶ月間	避難所における健康確保および安全確保のためのマニュアル原案等の作成の補助を行う。	1四半期
90	火災時避難安全規定の更なる合理化を目的とした資料収集整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	建築	8ヶ月間	火災時避難安全規定の更なる合理化に関する基本的考え方について、特に海外の関連規制等に係る資料を収集して整理すると共に、学識経験者からの意見聴取を実施し、その結果も踏まえて、必要な技術資料として整理することを行うものである。	1四半期
91	郊外住宅団地における生活支援機能の居住者ニーズに関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木又は建築	8ヶ月間	全国の具体の郊外住宅団地を対象に、生活支援機能に関する居住者ニーズの実態を把握・整理するとともに、団地の持続可能性等を評価する団地カルテの作成を行う。	1四半期
92	都市機能の広域連携に関する事例収集整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木又は建築	7ヶ月間	都市機能の広域連携の取り組み事例に関する情報を収集し、立地や移動特性の観点から分類・整理する。	1四半期
93	AIによる画像認識技術を活用した緑視率調査プログラムの作成業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木又は建築	6ヶ月間	本業務は、AIの画像認識技術を活用した緑視率調査プログラムを作成するものである。	1四半期
94	緑による景観向上効果の評価手法に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木又は建築	6ヶ月間	本業務は、緑視率を指標とした景観評価の被験者実験を実施し、緑による景観向上効果を定量的に評価するための基礎資料を整理するものである。	1四半期
95	建物用途規制の緩和型運用に係る技術資料の改良業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木又は建築	6ヶ月間	国総研の作成した建物用途規制の緩和型運用に係る技術資料について、全国の地方公共団体に対し実務的観点から意見聴取等を行い、その結果を踏まえて内容の修正を行う。	1四半期
96	民間事業者による密集市街地の接道不良敷地の接道化事例収集業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木又は建築	6ヶ月間	民間事業者による密集市街地の街区内部の接道不良敷地の接道化の取り組みについて事例収集を行い、それぞれの取り組みの効果や工夫点、普及に向けた課題等について整理する。	1四半期
97	歴史的街並み地区における防火規制緩和と代替措置実施時の安全性評価手法に関する資料作成業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木又は建築	8ヶ月間	歴史的街並みの保存活用時に防火規制の緩和を行う際に、火災の進展段階を設定し、その段階ごとに代替措置を設定し、火災安全性の評価を行う手法に関する資料作成を行う。	1四半期
98	地震火災時の通行可能性に関するケーススタディ業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木又は建築	7ヶ月間	地震時に放任火災となった状況を前提に、沿道建物による遮蔽効果を考慮し、シミュレーションを用いて火災の影響による道路の通行可能性について具体的な地区を対象に算定する。	1四半期
99	官民連携による事業実施体制に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	7ヶ月間	本業務は、事業促進PPPの実施状況の整理、災害協定及び維持修繕工事に関する資料整理を行うものである。	1四半期
100	公共事業の事業効果に関する整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	本業務は、将来の事業評価で活用することを目的として、事業特性に留意した従来事業の類型化と、ストック効果やその試算・算定手法等に係る情報等の収集・整理を行うものである。	1四半期
101	調査・設計等業務の入札契約に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	本業務は調査・設計等分野の入札契約の実態把握のため、総合評価落札方式の落札決定に関する情報の整理、入札契約に関する試行状況等の整理、入札契約の実施状況等の情報収集・整理・照査等を行うものである。	1四半期
102	公共工事の入札契約に関する実施状況調査・整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	公共工事の入札・契約について実態を把握するため、総合評価の実施状況に関する情報の収集・整理、国総研で収集した資料等について整理・集計・照査等を行うものである。	1四半期
103	公共調達の入札契約データの整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	6ヶ月間	本業務は、入札行動の定量的把握のため、国総研で収集した直轄工事・業務の入札・契約データをもとに、工種・業種等と入札参加状況に注目した経年的なデータ統合・整理・照査を行うものである。	1四半期
104	公共土木工事の積算法に関する調査検討業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	9ヶ月間	公共土木工事の積算法に関する調査	1四半期
105	監督検査の効率化に向けた有効な検査技術に関する調査に関する業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	9ヶ月間	監督検査の効率化に向けた有効な検査技術に関する調査	1四半期
106	働き方改革の実現に向けた労働条件等の改善に関する調査に関する業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	9ヶ月間	働き方改革の実現に向けた労働条件等の改善に関する調査	1四半期
107	ICT活用工事の工種及び技術拡大等に関する調査業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	8ヶ月間	多点計測技術等ICTを用いた新たな工種における出来形管理等の効率化に関する情報整理、ICT活用工事の出来形管理要領の現場検証、及びi-Constructionの基準類の修正等を行うものである。	1四半期
108	ICT活用工事の建設生産性向上効果に関する資料整理業務	簡易公募型プロポ(拡大型)	土木	7ヶ月間	ICT活用工事について、建設生産性向上効果計測方法に関する情報整理、建設生産性向上効果の実態調査、及び生産性向上効果に関する事例集作成を行うものである。	1四半期

No.	業務の名称	対象業務の区分	業務区分	履行期間	業務の概要	公示 予定時期
109	ICTを活用した断面変化点における新たな出来形管理手法の構築に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	ITSを用いた出来形管理要領(案)(任意点管理)(土工編)によるTSを用いた「断面変化点管理」手法の実装に先立ち、現場での試行を通じて新たな出来形管理手法の効果等について整理するものである。	1四半期
110	機械設備のCIM導入に関する資料作成業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	河川用ゲート設備及び河川ポンプ設備のCIMに関し、互換性と作業効率を考慮した構築方法の立案、主要構成機器の部品例を作成するものである。	1四半期
111	機械設備の健全度評価検証業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	河川用ゲート設備及び河川ポンプ設備の整備・更新に係る健全度評価は、河川用ゲート設備と河川ポンプ設備の点検・整備・更新マニュアル(案)に基づき実施されているが、健全度評価の具体的判定基準がないことから、評価事例の検証を行うものである。	1四半期
112	TS・GNSSによる盛土締固め管理データ交換標準に対応した監督・検査用ソフトウェアの機能要求に関する仕様整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	TS・GNSS盛土締固め管理データ交換標準に対応して作成した監督・検査向けビューフについて、監督等経験者の使用感に基づくヒアリング結果をもとに、ビューフの機能改良及び要求仕様の整理をするものである。	1四半期
113	施工履歴データに関する精度確認検証及び当該データ等の書換抑制に関する調査整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	ICT建機の施工履歴データによる出来形管理について、精度確認試験方法に係る確認試験等を行い、手引き作成のための資料を整理する。併せて、このデータの書換可能性とその抑制策について整理するものである。	1四半期
114	建設施工の支援に向けた人工知能に係る調査整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	建設機械の動画データをもとに建機分類、作業状態を分類・記録すること、また、施工段取りの作成支援を目的とした人工知能(AI)について、専門学会誌やWEB等の公開情報を元に、その開発動向について整理する。	1四半期
115	道路基盤地図情報の品質確保のためのチェックプログラム改良業務	参加確認公募	土木	6ヶ月間	Windows10への対応及び道路台帳附図の登録に必要なプログラムの改良を行う。	1四半期
116	地下埋設物等の適正な管理のための検討及び機能構築業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	地下埋設物及び道路案内標識等のデータを地図上に連携表示させるための機能要件を策定するための資料を作成する。	1四半期
117	点群データを用いた道路管理の効率化手法に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	9ヶ月間	MMSで取得する道路の点群データを活用して道路管理業務を効率化するための手法を整理する。	1四半期
118	契約図書としての3次元モデルの利活用に関する調査業務(仮)	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	11ヶ月間	3次元モデルを契約図書として活用するために必要な表記標準の改定に係る資料や設計照査の方策を作成する。	1四半期
119	3次元モデルによる数量算出の導入に関する調査業務(仮)	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	11ヶ月間	3次元モデルを用いて数量算出を行い、官積算に活用するための方策を作成する。また、実施工の内容に合わない数量算出区分の見直しをするための資料を作成する。	1四半期
120	既設構造物の簡易な3次元モデル作成に関する調査業務(仮)	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	11ヶ月間	計測機器やCADソフトウェアを用いて3次元モデルを簡便に作成する手順を整理し、試行を通じて実証する。その際、維持管理に必要な属性情報が付与可能な3次元モデルの在り方の検討を含むこととする。	1四半期
121	道路整備による幅広い経済的影響の把握手法に関する調査整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	道路整備による経済効果に関する海外の指標を収集整理する。また、幅広い経済的影響の適用状況に関する諸外国の情報を収集整理する。	1四半期
122	冬期道路対策への住民参加に関する調査整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	住民主体の冬期道路対策に関する情報を収集整理する。また、現状の冬期道路対策に対する住民の意識について調査を行う。	1四半期
123	過去の人的被害発生水害事例に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	過去の人的被害発生水害事例についての被災条件の調査・収集をおこなう。	1四半期
124	市民参加型生物調査の効果的な実施・活用手法に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	都市の生物多様性確保のための市民参加型生物調査に関し、学識者等からの意見聴取により当所が整理した実施手順ごとの留意点の検証を行うとともに、調査結果を施策に活用する際の留意点を事例収集をもとに整理する。	1四半期
125	河川における目標植生を実現するための効果的な手法に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	植物保全等を主目的とした自然再生事業等について、湿原、湖沼の事例調査や河川での事業効果把握の現地調査を行うとともに、当所作成のIRフローの検証、新たな方策検討を含めた事業実施上のポイント等の整理を行う。	1四半期
126	東日本大震災からの復興に係る津波防災緑地等整備に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	被災3県(岩手、宮城、福島)での復興交付金等による津波防災緑地等の公園緑地整備の事例を網羅的に収集し、その特徴を整理するとともに、今後地方自治体がこれらを整備する際に考慮すべきポイント等を整理する。	1四半期
127	道路植栽地の適正な維持管理事例に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	道路植栽地で発生している問題を把握した上で、街路樹の根上り対策、中低木の再生、雑草管理における良好事例を調査する。	1四半期
128	道路空間再構築の計画・設計手法に関する整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	全国を取組事例や海外の基準類等の調査・分析をもとに、良好な景観形成と多様なモビリティの共存が両立した道路空間再構築の計画・設計手法について整理する。	1四半期
129	質の高い公共デザインの創出手法に関する整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	全国の実例調査や有識者への意見聴取をもとに、デザイン行政の枠組みづくりや事業の質を担保するための包括的なデザインの取組を通じた質の高い公共デザインの創出手法について整理する。	1四半期
130	効果的な歴史まちづくりの推進手法に関する整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	歴史まちづくり法の認定都市を対象に、各種の施策・計画や主体間の連携等を通じた効果発現の過程について調査・分析を行うとともに、より効果的な計画運用に向けた課題とその解決策について整理する。	1四半期
131	都市における緑農環境保全の効果的な推進手法に関する整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	都市における緑農環境保全に関する全国計画事例、国内外のプロジェクト事例を踏まえ、緑農環境保全にあたって課題となる事項、施策を進める上で考慮すべきポイント及び効果的な推進手法について整理する。	1四半期
132	損傷制御型支承の試験業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	貸与する損傷制御型支承試験体に対して、破壊試験が実施できるように本試験体と載荷試験機との接合部の設計を行った上で、当該破壊試験を実施する。また、損傷制御支承に用いるボルトに対してせん断試験を行い、せん断強度のばらつきを整理する。	1四半期
133	熊本地震で被災した道路橋の復旧に関する調査・設計・施工関係資料整理業務	一般競争(総合評価)	土木	6ヶ月間	熊本地震で被害を受けた道路橋を対象として、その復旧にあたって実施した調査と検討内容、その結果を踏まえた復旧工法の選定、復旧工事における施工上の工夫、復旧後の維持管理を見据えた技術的な配慮等の技術情報の抽出・整理を行う。	1四半期
134	橋の維持管理段階での活用を考慮したデータの記録・保存方法に関するモデル作成業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	震災復旧した橋の維持管理に必要なデータのうち、復旧工事の調査、設計、施工の段階で取得するデータを対象として、それらを記録・保存するための3次元CIMモデルの作成及び維持管理に活用しやすくするための改良を行う。	1四半期
135	基礎の損傷調査手法の適用性に関する調査業務	一般競争(総合評価)	土木	5ヶ月間	熊本地震により損傷が生じた基礎を対象として、IT法による基礎の非破壊調査を実施するとともに、基礎の損傷調査法に求められる性能検証項目の整理を行う。	1四半期

No.	業務の名称	対象業務の区分	業務区分	履行期間	業務の概要	公示 予定時期
136	危機管理型波浪うちあげ高観測技術調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	危機管理型波浪うちあげ高観測の基準及び仕様検討のため、台風期における波浪うちあげ高の観測及び観測結果の解析を行う。	1四半期
137	波浪うちあげ高計算プログラム修正業務	参加確認公募	土木	5ヶ月間	波浪うちあげ高の観測値との比較のため、発注者が貸与する波浪うちあげ高計算プログラムを消波施設の効果を考慮できるように修正する。	1四半期
138	複合災害に対応した盛土堤防管理のための地下水位観測手法調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	複合災害(高潮・降雨等に伴う地下水位上昇後の地震発生)による液状化の危険性把握、並びに盛土堤防管理のための地下水位観測手法の調査を行う。	1四半期
139	建築工事監督支援業務	一般競争	建築	9ヶ月間	国総研(旭地区)における建築工事の品質確保のため、監督支援を行う業務	2四半期
140	土木工事監督支援業務	一般競争	土木	9ヶ月間	国総研(旭地区)における土木工事の品質確保のため、監督支援を行う業務	2四半期
141	浸水対策施設の効率的な運用方法に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	浸水対策施設の効率的な運用を目的として、下水管路内の水位情報の活用方法や適切な水位観測地点設定に関する考え方、手順等について調査を行う。	2四半期
142	下水道分野への発災後タイムライン導入に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	下水道分野への発災後タイムラインの導入を目的に、地方自治体作成時の考え方や効率的な導入手法に関して調査を行う。	2四半期
143	下水道用プラスチック製管きよ更生工法の規格に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	下水道用プラスチック製管きよ更生工法に関する国内外の規格について情報収集し、その内容について整理する。	2四半期
144	紙オムツ破砕後の排水分析業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	紙オムツ破砕後の排水に含まれる固形物性状等について分析する。	2四半期
145	下水道管きよの効率的な改築修繕方法に関する条件整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	維持管理情報を活用した改築修繕方法の事例について調査するとともに、残存耐用年数を考慮した効率的な改築修繕工法の選定条件を整理する。	2四半期
146	処理水の衛生的リスク制御技術および水再生処理の評価に関する調査	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	処理水の衛生的リスク制御技術および水再生処理の評価に基づいて下水道施設に再生水施設を導入する際必要となる考え方を整理するため、仮想の再生水処理施設設計を行うものである。	2四半期
147	平成31年度下水道革新的技術の評価のための情報収集・整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	本業務は、平成31年度に行う下水道革新的技術(以下、「革新的技術」とする)の実規模実証研究及びFS調査に関して、革新的技術の評価を適切に行うための基礎資料として、比較対象となる既存技術の情報収集・整理や簡易算定式の作成のほか、有識者等への意見聴取を行うものである。なお、革新的技術そのものの評価は、本業務とは別に実施される。	2四半期
148	河川の土砂管理に関する検討業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	河道内の堆積の抑制等の土砂管理方策について、資料整理と数値計算等により検討を行う。	2四半期
149	堤防実験設備改良設計業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	国総研河川複型実験施設における水路を改良し実物大堤防に対する降雨や流水を発生させ、越流・侵食・浸透等に起因する各種変状を再現し実験できる設備を製作するための設計を実施する。	2四半期
150	MPLレーダ雨量算定手法の高度化に関する試算業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	データ同化、AI等を導入した新たな手法等によるMPLレーダ雨量の試算を行い、従来手法との精度比較等を行う。	2四半期
151	MPLレーダ雨量計等を活用した雨雪判別手法に関する調査・計算等業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	デイスドローメータによる雨雪観測を実施しMPLレーダ雨量計の観測データ等を活用した雨雪判別手法のパラメータ同定を行うとともに、雨雪判別システムの基本設計等を行う。	2四半期
152	危機管理型水位計データの河川水位予測への同化手法に関する試算業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	危機管理型水位計データを用いた同化シミュレーション等を行い予測精度等を整理する。	2四半期
153	洪水予測結果を活用した即時氾濫検知及び被害推定に関する計算業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	4ヶ月間	モデル河川に対する洪水予測シミュレーションを行い、氾濫前後におけるモデル状態量等のフィルタリング結果の整理、氾濫ボリュームの推算等を行う。	2四半期
154	地震時大規模斜面崩壊数値解析業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	地震時大規模斜面崩壊の要因・誘因の影響を定量的に把握するため、振動解析を用いた数値実験を行う。	2四半期
155	土砂・洪水氾濫データベース構築検討業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	土砂・洪水氾濫データベースの構築に向けて、データベースに格納するデータを整理するとともに、データベースの仕様について検討する。	2四半期
156	土砂・洪水氾濫の発生危険度分析業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	過去に土砂・洪水氾濫が発生した流域の要因・誘因を分析することにより、土砂・洪水氾濫が発生しやすい溪流の評価指標を整理する。	2四半期
157	CCTVデータ等を用いた土石流ピーク流量算出および流出解析検証業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	CCTV画像やLPデータを用いた土石流痕跡を整理分析し、土石流ピーク流量を算出するとともに流出解析手法の妥当性検証を行う。	2四半期
158	流砂の移動特性が掃流砂観測結果に与える影響に関する実験業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	掃流砂観測機器についての現地実験等により掃流砂観測精度を向上させる。	2四半期
159	流砂水文観測結果の精査およびデータベース作成業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	4ヶ月間	流砂水文観測結果の精度検証を行うとともに年表形式でデータベースを作成する。	2四半期
160	中期の土砂動態解析プログラム改良・検証業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	3流域程度について現地調査を実施する。その上で、中期の土砂動態解析プログラムを改良し、再現計算により妥当性検証を行う。	2四半期
161	砂防堰堤の効果評価検証のための数値計算業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	4ヶ月間	透過型・不透過型砂防堰堤による細粒～粗粒土砂の捕捉効果事例について整理分析する。その上で数値計算により堰堤の効果評価を行う。	2四半期
162	地域特性に応じた土砂災害発生時の降雨特性分析業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	過去の土砂災害発生データを用いて地域特性と降雨特性の関係を分析する。	2四半期

No.	業務の名称	対象業務の区分	業務区分	履行期間	業務の概要	公示 予定時期
163	降雨特性の変化が土砂災害発生頻度に与える影響分析業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	将来気候における予測雨量データを用いて降雨特性の変化が土砂災害発生頻度に与える影響を分析する。	2四半期
164	砂防データベース設計検討業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	既存の土砂災害データベースに砂防施設の台帳、土砂災害警戒区域の指定データ等を統合した新たなシステムを開発するための検討を行う。	2四半期
165	がけ崩れに寄与する降雨浸透検討業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	がけ崩れ発生事例をもとに当該斜面の降雨浸透特性についてモデル検討を行う。	2四半期
166	流動化土砂による衝撃力検討業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	崩土が流動化した場合に待受擁壁に与える衝撃力について、過去の事例をもとに分析・検討する。	2四半期
167	(仮称)道路事業の多様な効果の計測手法の精度向上に関する業務	一般競争(総合評価)	土木	8ヶ月間	本業務は、道路事業の多様な効果の評価手法について国内外の事例収集を行うとともに、時間信頼性向上便益の算定式の改良を行うものである。	2四半期
168	自転車等の交通実態把握手法に関する調査実験業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	自転車に取り付けたICタグを用いて自転車交通量、通行経路、走行速度等を把握する手法を検討するために必要な実験を行う。	2四半期
169	環境影響評価の報告書手続きに関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	環境影響評価法で新たに実施されることになっている報告書手続きについて、環境保全措置等実施後の調査等にかかる現状と課題の調査等を行う。	2四半期
170	道路事業における自然が有する多様な機能の活用に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	道路事業におけるグリーンインフラ導入の可能性を検討するにあたり、道路管理者を対象としたヒアリングやアンケートを実施し、道路事業における自然が有する多様な機能の活用方法、手順及び課題点等を整理する。	2四半期
171	道路土工構造物定期点検に関する整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	平成29、30年度に実施した道路土工構造物点検について、点検結果を整理し、地形特性や構成施設から変状の特徴や傾向を確認する。	2四半期
172	道路管理技術の高度化に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	道路管理への活用について道路土工構造物点検から課題を抽出新技術へのニーズを整理するとともに、レーダ測量など既存新技術との適合性について整理する	2四半期
173	舗装の長期性能に関する調査分析業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	早期劣化箇所について、過去の点検・措置履歴データを整理し、各措置のLCCの観点を含めた効果についてとりまとめる。また、長期性能保証工事箇所について損傷状態・損傷履歴を整理する。	2四半期
174	コンクリート舗装の供用性等調査整理業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	8ヶ月間	近年供用したコンクリート舗装について、その供用性や管理実態(現状・履歴)を把握し、コンクリート舗装の適用条件等を整理する。	2四半期
175	災害時に活用できる道路管理技術の高度利用に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	震災時に二次災害を防止するため道路施設被災危険個所でのICTを活用した調査方法を整理する。	2四半期
176	土木構造物の地震応答解析モデル作成業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	7ヶ月間	土木構造物の地震応答解析モデルを作成し、地震応答特性を整理する。	2四半期
177	既存住宅のモニタリング手法および技術適用に係る診断・判定基準の実態調査に関する業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	建築	6ヶ月間	既存住宅の適切な維持管理のためのモニタリング技術を用いた劣化判定等の標準化手法の検討に向けて、実際に運用されている技術や開発段階の技術の実態について調査する。	2四半期
178	RC造壁式構造共同住宅における開口形成後の補強技術に関する調査業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	建築	4ヶ月間	RC造壁式構造共同住宅を対象に、壁に2戸1戸化改修を行うための開口を設けた場合の補強技術についての情報収集を行うと共に、技術の適用条件の整理を行う。	2四半期
179	観光振興に資する公園緑地の魅力向上に関する留意事項作成等業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	建築	5ヶ月間	事例調査の結果を踏まえ、観光振興に資する公園緑地の魅力向上の上での留意点を体系的に整理するとともにこれまでの調査結果を、事例と留意事項として資料作成を行う。	2四半期
180	鋼桁橋と支承部の耐力階層化に関する解析業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	5ヶ月間	鋼桁橋を対象に、桁支点をFEMでモデル化し、支承部との接合点から作用する力に対する耐力曲線を解析する。また、桁支点と支承の耐力特性評価のばらつきを考慮し、両部材間における破壊制御の信頼性を整理する。	2四半期
181	制振ダンパーの性能検証に関する実験業務	簡易公募型プロボ(拡大型)	土木	6ヶ月間	橋への取り付け方を踏まえた制振ダンパーの耐荷性能に関する性能検証試験を行うとともに、試験の結果の評価のしかたについて整理を行う。	2四半期
182	道路通信に関する標準化支援業務	一般競争	土木	12ヶ月間	道路通信標準の標準化に必要となる国内外の活動を支援するとともに、関連する国際動向調査を行う。	4四半期